



寒さもだんだんと和らぎ、春が近づいてきました。あっという間にりす組で過ごす日も残り数日となりました。うさぎ組へ遊びに行くと、新しい部屋と玩具に興味津々！お兄さん、お姉さんになることを楽しみにしている様子も見られます。これからの成長に子どもも大人もわくわくしています！

また、保護者会へのご参加ありがとうございました。りす組での一年の成長を振り返りたいと思います！！

<構築>

積むだけでなく横に並べたり、動物の積み木と組み合わせて遊んだり、遊び方が広がっています。はじめは大人が道路や家などを作り真似ていましたが、自分で色を選んで並べたり、何かに見立てたりとする姿があります。

<パズル>

最初は簡単な型はめから、木製の重ねパズルや紙の6ピース～12ピースパズル（時には16ピースも）できるようにまりました！大人と一緒に「向きを変えてみよう」「絵柄を見てつけてみよう」と伝えながらはじめました。今では自分で試行錯誤しながら完成させる姿や時には友だちに協力してもらいながら完成することもあります。たくさんの「できた！」の笑顔が見られました！

<生活>

自分でできることが増え、外遊びへ行く時には自発的に帽子を被って、靴下を履いて、と意欲的な姿が見られています。手洗いも自分で水を出したり石鹸をつけたり、自分で進めていく姿が見られるようになりました。「できた！」の喜びを感じられるよう、その子その子にあった支援をして積みあがってきた結果なのだと実感しています。

<やりとり>

一人遊びをじっくり取り組んできたからこそ、お友だちとおもちゃをやりとりしながら遊ぶ姿も少しずつみられるようになってきました。友だちと過ごす楽しさも感じられるようになってきたんだと実感しています。また、言葉でのやり取りができるようになり「一緒にあそぼう」と誘う姿も見られるようになりました。まだうまく伝わらなくて泣いたり、怒ったりする場面もありますが、成長の過程として見守りながらその子にあった支援をしていきたいと思っています。

☆1年間ありがとうございました☆

4月からは単語やベビーサインが主だったやりとりも2語文、3語文、ときには文章で大人とやりとりをするまでに成長した子どもたち。手洗いをしたり、汚れたズボンを着替えたり、スプーンを使って自分で食べたり、1年間を通してたくさんのことに挑戦して、たくさんのことができるようになりました。保育園でがんばった分、お家でパワーチャージ！保護者の方が愛情をもって子どもたちがリラックスして過ごせるお家があるからこそだと思っています。至らない点も多くあったかと思いますが、一年間ありがとうございました。

うさぎ組では、新たなお友だちも増えて20人クラスになります。友だちとのやりとりの中で楽しい気持ち、うれしい気持ち、達成感を体験していく1年になると思います。同時に、うまくできないことがあったり、生活の中でいろんなことをがんばったりする1年にもなると思います。引き続き、子どもたちの成長を一緒に感じながら、暖かく見守っていただければと思います。